

歴史と伝統 そして未来をつくる 海小プライド

水海道小学校長 倉持 訓

満開の桜とともに、令和8年度が幕を開けました。4月6日の始業式、そして7日の入学式を終え、406名の子どもたちと54名の教職員で、水海道小学校が力強くスタートいたしました。

本校は今年、創立154年目を迎える県内屈指の歴史ある学校です。茨城県立歴史館には、かつての旧校舎が移築されており、そこにある「日本一古いスタインウェイピアノ」は、明治の時代に地域の方々の寄付によって贈られたものです。本校の4年生は毎年このピアノに会いに行きますが、それは単なる見学ではありません。自分たちの学校が、いかに地域に愛され、支えられてきたかを肌で感じる大切な時間となっています。

私たちは、この素晴らしい伝統を受け継ぎながら、同時に「未来」を見つめています。今年度のスローガンは「歴史と伝統 そして未来をつくる 海小プライド」です。伝統を守るだけでなく、変化の激しいこれからの時代を力強く生き抜くための資質・能力を、子どもたちの中にしっかりと育んでまいります。

学校・家庭・地域が手を取り合い、一丸となって「海小プライド」を磨いていきたいと考えております。保護者、地域の皆様方には、これまで以上のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。